大阪ガスのお問い合わせ先

支社	住所	電話
大阪支社	〒550 大阪市西区千代崎3-2-95	電話 大阪 06 (586)3200
南部支社	〒590 堺市住吉橋町2-2-19	電話 堺 0722(38)1131
北部支社	〒569 高槻市藤の里町39-6	電話 高槻 0726(71)0361
東部支社	〒578 東大阪市稲葉2-3-17	電話 河内 0729(62)1131
兵庫支社	〒650 神戸市中央区東川崎町1-8-2	電話 神戸 078(360)3100
京都支社	〒600 京都市下京区中堂寺粟田町1	電話 京都 075(311)7381
奈良支社	〒631 奈良市学園北2-4-1	電話 奈良 0742(44)1111
和歌山支社	〒640 和歌山市本町1-5	電話 和歌山 0734(31)2481
兵庫西支社	〒670 姫路市神屋町4-8	電話 姫路 0792(85)2221
豊岡支社	〒668 豊岡市三坂町6-57	電話 豊岡 0796(23)2221
滋賀支社	〒525 草津市追分町字荒堀680-1	電話 草津 0775(62)5311
滋賀東支社	〒522 彦根市大東町12-11	電話 彦根 0749(22)3131
(長浜営業所)	〒526 長浜市南呉服町3-4	電話 長浜 0749(62)7171
本社・ガスビル サービスセンター	〒541 大阪市中央区平野町4-1-2	電話 大阪 06 (202)2221

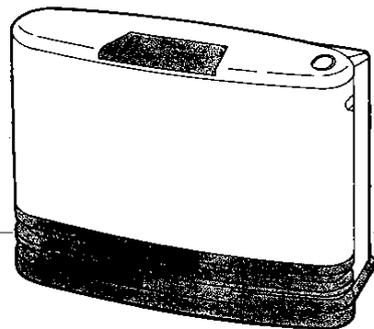
大阪ガス株式会社

おねがい ガスくさいときは、ガス栓を閉め、窓を全開にしてから（火気に注意して）大阪ガス支社、サービスセンターにご連絡ください。

RC-289-119
92.05.(00)

ガスファンヒーター

43-550型

型式名 RC-289E-1

取扱説明書

大阪ガス

ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。なお、ご不明な点があればお買い求めの販売店または大阪ガス支社にお問い合せください。

ごあいさつ

このたびは、大阪ガスのガスファンヒーターを
お求めいただきまして、
まことにありがとうございました。

別添の保証書とともに、この「取扱説明書」を
大切に保存してください。

もくじ

●換気にご注意

この器具は、強制給排気式(FF式)ではありませんので換気が必要です。

機能と特長

■おはようタイマー機能付(シンプルタイマー)

おはようタイマーの働きで、お目覚めの時は暖かく快適です。
(運転開始から1時間で自動的に停止します。)
(12・13ページをごらんください。)

■おやすみタイマー機能付

おやすみタイマーの働きで暖房したままおやすみになれます。
(スイッチを押してから1時間後に運転を自動的に停止します。)
(14ページをごらんください。)

■急速暖房機能付

立ち上がりの暖房能力を約15%アップして運転します。(最大60分)速暖性がさらに向上しました。
(11ページをごらんください。)

■チャイルドロック機能付

お子様がいたずらしても運転状態がかわらず安全です。
(15ページをごらんください。)

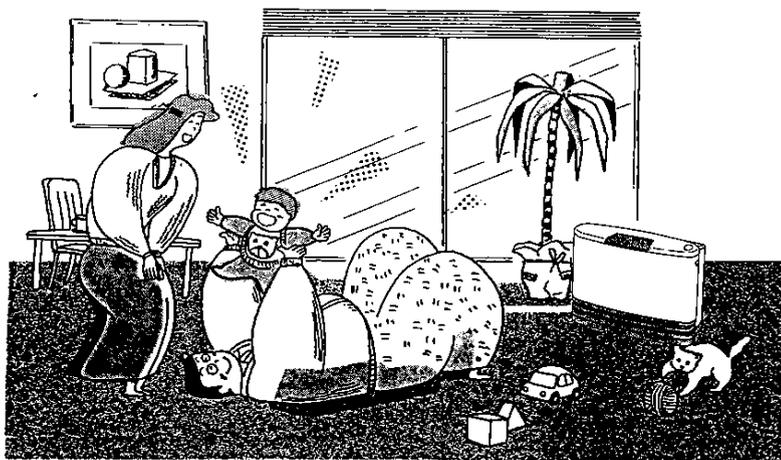
■セーブ運転機能付

お部屋が暖まると、設定温度を自動的に2°C下げるセーブ運転機能付で経済的です。
(15ページをごらんください。)

■転倒時安全装置付

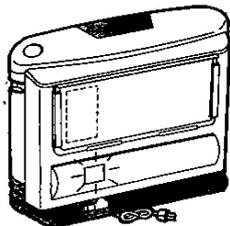
器具が倒れたり、強い衝撃が加わったときなどに作動して、事故を防ぐ安全装置付です。
(16ページをごらんください。)

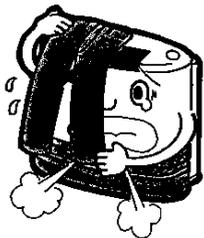
■不完全燃焼防止装置付

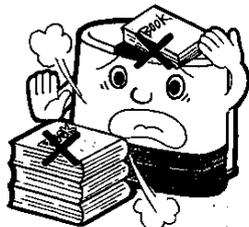
お部屋の酸素不足などによる、不完全燃焼を防ぐ安全装置付です。(自動的に消火します。)
(16ページをごらんください。)

必ずお守りください

安全に正しくお使いいただくために、この項は必ずお読みください。

■ガスの種類・電源の種類を確かめる。

- 器具本体(銘板)に表示してあるガス(ガスグループ)・電源(電圧・周波数)以外では使用しないでください。
- ガスの種類には、都市ガスとLPガスとがあり、都市ガスには、ガスグループの区分があります。
- 電源の電圧と周波数を確かめてください。
  この器具は交流100V・50/60Hz用です。
  お宅の電源の電圧と周波数が一致しているかお確かめください。
- 転居されたときにも、ガスの種類、電源の種類を必ず確かめてください。

■用途について

- 暖房以外の用途(衣類の乾燥など)には使用しないでください。
- 衣類などを器具の上に置いたり、掛けたりしないでください。(異常過熱・火災防止のため)

■温風吹出し口について

- 温風吹出し口の前に物を置いたり、器具の後面(エアフィルタ部)をふさがないでください。
  (異常過熱・火災防止のため)

■使用場所について

●燃えやすいものからは離して設置!!

家具・壁・カーテンなど燃えやすいものや、スプレー・シンナーなど引火性の強いものからは、じゅうぶん離してください。

(8ページの「器具の設置」をごらんください。)

●スプレー使用の禁止!!

スプレーや化学薬品を使用する場所および綿ぼこりの多い場所では使用しないでください。

(理・美容院や、メッキ・塗装工場などで使用すると、器具の故障や、腐食性ガスの発生により金属がさびたりする原因となります。)

●器具に強い風を当てないで!!

強い風の吹き込む所では使用しないでください。炎が風で消えることがあります。

●器具は水平に!!

毛足の長いじゅうたんの上に置く場合は、敷き板などを敷いて水平にしてください。(じゅうたんの変色防止のため)

●フローリングの床に注意!!

フローリング(板の間)で使用される場合は、木質や床材によって、木の乾燥により目地が空く、反りがでる、表面のヒビ割れなどがでる場合がありますので、ご注意ください。

●結露に注意!!

この器具は室内燃焼機器のため、気密の高いお部屋などでは、壁や天井が結露する場合がありますので、換気などご使用にはじゅうぶんご注意ください。

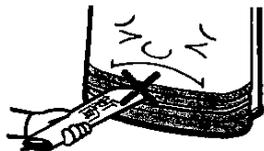
●スプレー缶を器具の前に置かないで!!

スプレー缶(殺虫剤、ヘアースプレーなど)を器具の前方1m以内に置かないでください。熱でスプレー缶の圧力が上がり爆発する恐れがあります。

■火災予防について

●火をつけたまま持ち運ばないでください。

●温風吹出し口には物を入れないで!!

紙・布・異物などを温風吹出し口やエアフィルタの中に入れたり、ふさいだりしないでください。

■ガス事故防止

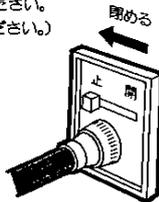
●ガス漏れ防止のために!!

ガスの接続は、必ず大阪ガス指定のタイマー専用ガスコードをお使いください。

（8ページをごらんください。）

使用後は必ず運転スイッチを切り、消火したことを確かめてください。

お出かけや長時間使用しないときは、ガス栓も必ず閉めてください。

閉める

■換気のご注意

使用中は30分に1回、1分間程度換気扇を回すか、窓を開けるなどしてじゅうぶんな換気を行ってください。

●スプレーは離れた場所で!!

ヘアースプレーなど引火物を器具の近くで使用しないでください。

（引火する恐れがあります。）

●ガス漏れに気づいたときは!!

ガス栓を閉じ、窓や戸を全部あけて、ガスを外へ出してから、もよりの大阪ガス支社へご連絡ください。

絶対に火をつけたり電気器具のスイッチの入・切などしないでください。

（爆発事故防止のため。）

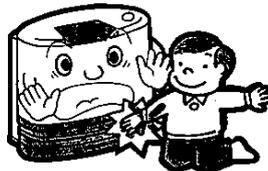
■水ぬれに注意

器具には水は禁物です。花びんをのせたり、水のかかる所では使用しないでください。

■やけどの注意

●温風吹出し口は、熱くなっています!!

ご使用中およびご使用直後は、温風吹出し口付近・エアフィルタ部には手を触れたりしないでください。

（特に、小さなお子様がいるご家庭はご注意ください。）

●器具にのらないで!!

器具の上に腰掛けたり、乗ったりしないでください。

●温風をじかにあてないように!!

温風をじかに長時間身体にあてないようにしてください。

（特に乳幼児、お子様、お年寄り、病気の方などがお使いのときは、周囲の方が注意してください。）

■器具の移動について！

器具を移動するときは、必ず、持ち上げて移動してください。

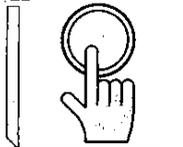
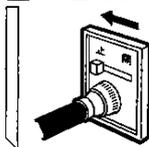
器具を、引きずって移動すると、床（畳・じゅうたんなど）にキズがつくことがあります。

■雷に注意

雷が接近したときは、使用を中止して電源プラグをコンセントから抜いてください。

激しい雷のときは、器具を損傷することがあります。

■異常時の処置

ご使用中にふだんと違った状態になったときや、不都合が生じたときは、あわてず次の処置をし、お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガス支社に連絡してください。

■日常の点検・お手入れ

- 日常の点検・お手入れは必ず行ってください。（20ページをごらんください。）
- 故障または破損したと思われるものは使用しないでください。不完全な修理は危険です。

各部のなまえとはたらき

器具の設置

■設置上の注意

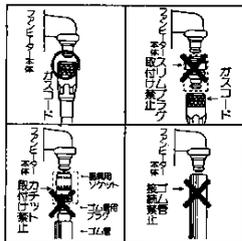
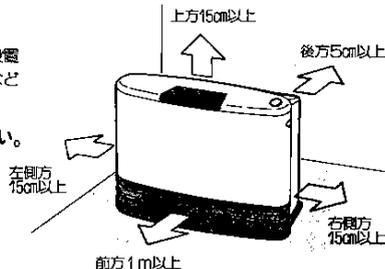
●設置するときに、3ページの 使用場所について をお読みください。

■設置場所について

●じょうぶで水平な場所に置いてください。

特に、毛足の長いじゅうたんなど不安定な場所へ設置するときは、器具の下にじょうぶで不燃性の敷板などを敷き、水平になるようにしてください。

●周囲の可燃物からは、じゅうぶん離してください。

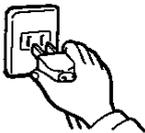
器具の前方は、1m以上
　後方は、5cm以上
　上方は、15cm以上
　両側方は、15cm以上
燃えやすいものから離してください。
（上方、右および左側のいずれか一方は、50cm以上離してください。）

■ガスの接続

●ガスの接続は、必ず大阪ガス指定のタイマー専用ガスコードを使用してください。
●器具にはスリムプラグが組み込まれています。一般のガスコードについているスリムプラグは絶対に取り付けしないでください。
●一般のガス用ゴム管やビニール管は使用できません。

ご注意

■ガスコードは
●継ぎたしなどはしないでください。
●器具の高温部に触れたり、器具の下を通したりしないでください。
●他の部屋まで延長したり、壁・天井などを通したりしないでください。
●器具への取付けにおいて不明な場合は、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスサービスショップ、もしくは大阪ガス支社に連絡してください。

■電源の接続

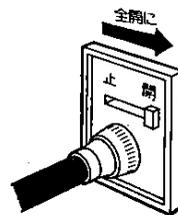
電源プラグを、コンセントに確実に差し込んでください。

使用方法

■点火前の準備と確認

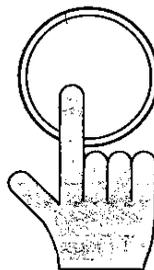
1 器具周囲の確認

●器具の近くに、スプレーや燃えやすいものがないことを、確認してください。

2 ガス栓を開く

●ガス・電源の接続を確認してください。
●ガス栓は、必ず全開にしてください。

■点火のしかた

●運転スイッチを押します。

●スパーク音がし、対流ファンが回転します。
●「5～10秒」程で点火し、燃焼ランプ(赤色)が点灯し、バーナに点火したことをお知らせします。

●初めてご使用になるときや、しばらく使わなかったときは、点火操作をしても配管内に空気があるため、1回の操作で点火しない場合があります。そのときは、再度点火操作を行ってください。
点火操作後、約30秒程たっても点火しないときには、自動的に運転を停止します。
●点火・消火後に「コツコツ」「チリチリ」という音がすることがありますが、これは器具内部の膨張・収縮の音ですので何ら心配はありません。
●消火直後に運転スイッチを押した場合は、すぐには点火しません。約20秒たってから自動的に点火動作に入ります。

■室温調節のしかた

室温表示・室温の設定および変更は、運転中しかできません。

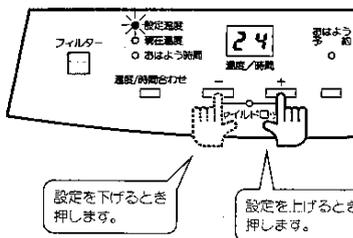
1 温度/時間合わせスイッチを押し、設定温度表示にします。

- 設定温度になっているときには、押す必要はありません。

2 温度調節スイッチ「＋」「−」を押し、室温の設定をします。

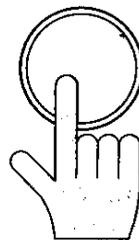
- 初めて運転されるときは、設定温度が22℃にセットされています。
- 表示部を見ながら「＋」「−」のスイッチを押し、ご希望の室温にセットしてください。
- スイッチを同時に押しますとチャイルドロックがかかり操作ができなくなることがあります。
- 設定温度は「L」(約10℃)、「16」～「26」、「H」(連続して強燃焼)の範囲でセットできます。

設定を下げるとき押します。

設定を上げるとき押します。

- 室温表示は、器具裏面の感温部の温度を表示していますので、お部屋の温度とは若干異なる場合があります。表示される温度は、目やすとしてください。特に器具消火後しばらくして再度運転する場合は点火後３～４分は現在温度が高く表示されることがあります。
- 家屋の構造、外気温度などによっては、設定された温度にならない場合があります。
また、「弱」燃焼になってもお部屋の温度が上がっていくことがありますので、このときは、いったん運転を停止してください。
- 設定温度は、一度セットすれば記憶していますが、電源プラグをコンセントから抜いたときや、停電したときは、記憶が消えてしまいます。そのようなときには、再度室温調節をやりなおしてください。

■消火のしかた

●運転スイッチを押します。

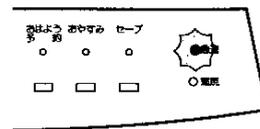
- 燃焼ランプが消灯します。
- 消火後、対流ファンは数分間回転し続けてから停止します。これは、器具内の温度が低くなるまで風で冷却しているためです。この間電源プラグは抜かないでください。

- チャイルドロックがセットされているときは、消火してもチャイルドロックランプは、点灯しつづけチャイルドロックは取り消されません。(15ページをごらんください。)

ご注意

- 燃焼中、電源プラグの引き抜きによる消火や、消火直後の電源プラグの引き抜きは行わないでください。器具の故障の原因となります。

■急速暖房について

現在温度が設定温度より低いときに、急速暖房機能の働きで運転開始から１時間以内に限って、強燃焼よりさらに大きな能力を出し急速暖房運転をおこないます。

- 急速暖房運転になりますと「急速」ランプが点灯し急速暖房運転中であることをお知らせします。
- 室温が設定温度に達した場合や、運転開始から１時間以上経過すると自動的に通常運転にもどり「急速」ランプ(赤色)が消灯します。

- お部屋の温度が設定温度(温度調節スイッチでセットされた温度)より高い場合や運転スイッチを入れてから１時間以上経過した場合は急速運転はしません。
- 再度急速運転を行いたいときは、いったん、消火してから、再度点火操作をしてください。

■記憶機能について

設定温度・セーブ運転・おはようタイマー運転時間は、一度セットすればマイコンが記憶します。
次回、運転するときに同じ設定であれば、設定する必要はありません。

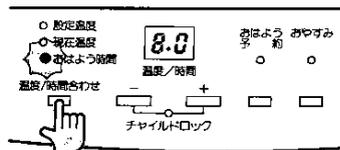
- 電源プラグを抜いたり、停電したりして電源が切れたときは、マイコンの記憶が消えてしまいます。あらためてセットしなおしてください。

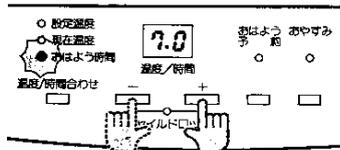
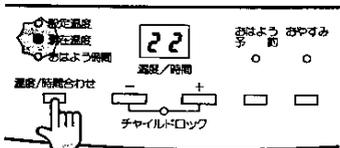
使用方法 # おはよう時間の合せかた

この器具は、シンプルタイマー方式のおはようタイマーを装備しています。
シンプルタイマーとは、今から何時間後に運転を開始させるかをセットするタイマーです。(運転開始の時刻を表わしていません。)

例：現在時刻 ㊥11：00PMのときに、あすの朝 6：00AMに運転を開始させたいときは、
現在時刻から7時間後の運転開始となり、タイマー時間を 7.0 に合せます。

1 温度/時間合わせスイッチを2回押します。

- 表示部に時間が表示され「おはよう時間」ランプが点灯します。
- はじめてお使いいただくときは、表示部に 8.0 が点灯します。（次からは前回にセットした時間を表示します。）

2 時間調節スイッチの「－」を押し 7.0 に合せます。

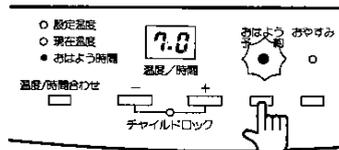
- 設定時間は、最長24時間までできます。
- 「＋」「－」スイッチを押す毎に、表示は10時間以下では0.5時間ずつ、10時間以上24時間までは1時間ずつ変わります。

3 温度/時間合わせスイッチを押し設定温度か、現在温度表示にします。

- **おはよう予約時間合せは、かならず、「おはよう時間」ランプの点灯中にセットを完了してください。10秒以上放置しますとそのとき表示されている時間にセットされ、表示は現在温度表示に自動的にかわります。**

おはようタイマー運転のしかた

1 おはようタイマー運転の前に確認してください。

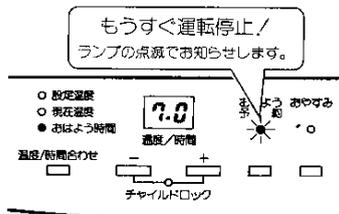
- お部屋のガス栓は全開にしてください。
- おはようタイマー運転時間はセットされていますか。(セットしていないときは、12ページをごらんください。)
- 室温調節は、セットされていますか。（セットしていないときは、10ページをごらんください。）
- 温風方向に障害物はありませんか。（特に温風が、じかに身体に当たらないようにしてください。）

2「おはよう予約」スイッチを押します。

- 「おはよう予約」ランプが点灯し、表示部にセットされた時間が表示され予約完了です。
- 表示部は約10秒後に消灯します。
時間を修正するときは、表示部に表示されている間にセットしてください。

3 おはよう予約時間経過後に運転を開始します。

- おはようタイマー運転時に設定温度を26℃以上にセットしたときには、自動的に26℃の設定で運転します。

4 1時間経過後自動的に停止します。

- 運転停止する前(約55分経過後)におはよう予約ランプの点滅で、約5分後に自動的に運転を停止することをお知らせします。
- 停止すると、おはようランプが点滅しつづけ燃焼ランプは消灯します。(チャイルドロックがセットされていればチャイルドロックランプは点灯しています。)

■おはようタイマー運転の取り消しかた

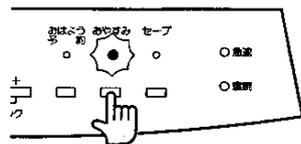
運転スイッチを押します。おはよう予約スイッチを再度押して、運転を取り消すこともできます。

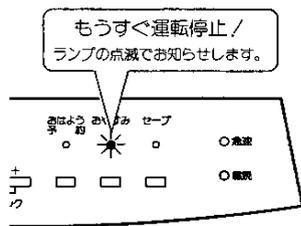
- **おはよう予約タイマー運転の時間は、一度セットすると記憶されます。次回からは同じ時間で運転するときは、あらためてセットする必要はありません。変更するときは、あらためてセットしなおしてください。**
- **おはようタイマー運転開始前に電源プラグをコンセントから抜いたり、停電したときは、おはようタイマー運転の時間の記憶が解除され、おはようタイマー運転は開始されません。あらためてセットしてください。**

おやすみタイマー運転のしかた

寒い夜など、暖房をしたままおやすみになりたいときは、おやすみ前にセットしておくと１時間後(おやすみスイッチを押してから)に運転を自動的に停止します。

1「おやすみ」スイッチを押します。

- 「おやすみ」ランプ(緑色)が点灯し、おやすみタイマー運転がスタートします。
- おやすみタイマー運転は、運転中でも停止中でもセットできます。
  器具停止中にセットしたときは、セット後すぐに運転を開始します。

2 1時間経過後に運転停止します。

- 運転停止する前(約55分経過後)におやすみランプの点滅で約5分後に自動的に運転を停止することをお知らせします。
- 停止すると、ランプ類はすべて消灯します。(チャイルドロックがセットされていれば、チャイルドロックランプは点灯しています。)

■おやすみタイマー運転の取り消しかた

運転スイッチを押します。
おやすみスイッチを再度押して、運転を取り消すこともできます。

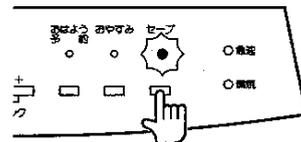
- おやすみタイマー運転時に設定温度を26℃以上にセットしたときは、自動的に26℃の設定で運転します。

ご注意 ●おやすみになるときは、タイマー運転以外では使用しないでください。

■セーブ運転のしかた

セーブ運転のセットは、運転中しかできません。

●「セーブ」スイッチを押します。

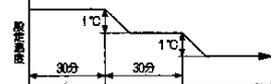
「セーブ」ランプ(緑色)が点灯しセット完了です。

■セーブ運転の取り消しかた

「セーブ」スイッチを再度押します。

- お部屋の構造、設定温度、外気温度などによっては、弱連続燃焼あるいは、強連続燃焼のままでセーブ運転をしないことがあります。
- 設定温度の表示は、最初セットした設定温度から変わりません。

セーブ運転とは

お部屋を暖房し、壁や天井などが暖まってくると、冷えている時に比べて同じ室温でも人体には少し暖かく感じます。
そこで暖め過ぎによる不快感の防止や省エネ運転する目的で、室温が設定温度に達したら、器具が自動的に設定温度より低く室温調節する運転機能です。

お部屋の温度が設定温度に到達後、30分たつと設定温度を自動的に1℃低くし、さらに30分たつと設定温度をさらに1℃低くします。

■チャイルドロックのしかた

小さなお子様のいたずらによる事故を防止するため、チャイルドロック機能がついています。

●チャイルドロックスイッチの両方を同時に約１秒間押し続けます。

チャイルドロックランプ(緑色)が点灯します。

■チャイルドロックの取り消しかた

再度２個のスイッチを同時に約１秒間押してください。

- 運転中にチャイルドロックしたときは、運転スイッチの停止操作以外は、操作できなくなります。
- 停止中にチャイルドロックしたときは、すべてのスイッチの操作ができなくなります。
- チャイルドロックランプ点灯中に運転する場合は、チャイルドロックを取り消してから運転スイッチの操作をしてください。

使用時のご注意

安全装置が作動したときの処置方法

安全装置作動時の表示（故障表示部）	安全装置	働き
12（12点滅）	不完全燃焼防止装置	不完全燃焼をする前に燃焼を停止します。
12（12点滅）	立消え安全装置	使用中にバーナの炎が消えてしまったとき、ガスを止め、生ガスの放出を防止します。
11（11点滅）	立消え安全装置	点火時、バーナに着火しなかったときなどに安全装置が働き、生ガスの放出を防止します。
03（03点滅）	転倒時安全装置	器具が倒れたり、強い衝撃が加わったときに、ガスを止め消火します。
14（14点滅）フィルタサイン点滅	過熱防止装置（温度スイッチ）	器具内が異常過熱したときに、ガスを止め消火します。
14（14点滅）フィルタサイン点滅	過熱防止装置（温度ヒューズ）	器具内が異常過熱したときに、ガスを止め消火します。
10（10点滅）	逆火安全装置（温度スイッチ）	バーナが異常燃焼（逆火燃焼）したときに、ガスを止め消火します。
（消　灯）	過電流防止装置（電流ヒューズ）	過電流が流れたときに、ヒューズを切り、運転を停止します。
停電時間0.1～0.5秒 00（00点滅） 停電時間0.5秒以上（消　灯）	停電安全装置	停電中は使用できません。 安全装置が働きガスを止め消火します。

原因	処置方法
ガスが正しく燃えるためには、ガスの6～10倍もの空気が必要です。しめ切った部屋で長時間使用すると空気中の酸素が減少し、不完全燃焼して、一酸化炭素を発生する危険があります。エアフィルタがつまっても同様です。	じゅうぶんに部屋の換気を行い、エアフィルタ部の掃除を行った後、再点火してください。
ガス栓が開ききたりなかったときや、強い風が吹いたときなどにおこります。	点検後、再点火してください。
ガス栓が開ききたりなかったときなどにおこります。	点検後、再点火してください。
点火したまま器具を持ち運んだり、器具が倒れたときなどにおこります。	器具を起こした後、再点火してください。
エアフィルタが、ほこり詰りしていたり、温風吹出し口に障害物があるときなどにおこります。	エアフィルタ部の掃除や、障害物を取り除いた後しばらく(5～6分)してから再点火してください。 （電源プラグは対流ファンが回っているあいだは抜かないでください。）
エアフィルタや、温風吹出し口が塞がれたときなどにおこります。	修理が必要です。 **お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスサービスショップ、もしくは大阪ガス支社へご連絡ください。**
	運転スイッチを「切」にし、しばらく(5～6分)してから再点火してください。再度逆火安全装置が働く場合は、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスサービスショップ、もしくは大阪ガス支社へご連絡ください。
電気回路がショートしたときなどにおこります。	修理が必要です。 **お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスサービスショップ、もしくは大阪ガス支社へご連絡ください。**
停電により停止した。	再点火してください。（停電中は必ずガス栓を閉じておいてください。） また、「おはよう時間合せ」をしなおしてください。

ご注意

●安全装置が作動したあと、点検して再点火しても、たびたび同じように作動をくりかえすような場合は、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスサービスショップ、もしくは大阪ガス支社にご連絡ください。

故障かな?と思ったら

故障かな?と思われたら、ただちに使用を中止し、修理・サービスをお申し付けになる前に一度つぎのことをお調べください。

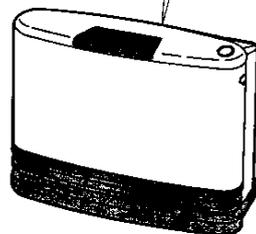
お調べいただくこと ＼ こんなとき	故障表示	運転スイッチを押しても作動しない	点火しない	使用中に消火した	ガスの臭いがする	室内温度があがらない	点火したとき「ボッ」という音がする	点・消火後「コッコッ」という音がする	初めて使用するとき煙やにおいがでる	消火時、しばらく対流ファンが運転している	処置方法（理由）	参照ページ
ガス栓の開けわすれ	11		●								ガス栓を全開にする	9
ガス栓の開きが不十分	11		●								ガス栓を全開にする	9
ガスコードの接続が不完全	11		●		●						ガスコードを確実に接続する	8
ガスコード内に空気が残っている	11		●								点火操作をくり返す	9
ガスコードの折れまがり・つぶれ	11		●								ガスコードの折れ、曲りを直す	—
ガスコードのヒビ割れ・穴あき	—				●						ガスコードを交換する	—
電源プラグが差し込んでない	—	●									電源プラグを差し込む	8
停電している	—	●		●							通電が再開されるまで待つ	16
長時間換気をせずに使用している	12			●							部屋を換気する	4
フィルタサインが点滅している	14			●							エアフィルタを掃除する	21
〃	—					●					エアフィルタを掃除する	21
器具が転倒した	03			●							器具を起こす	—
設定温度が低い	—					●					設定温度を適正にする	10
部屋の窓や戸が開いている	—					●					部屋の窓や戸を閉める	—
温風吹出し口がふさがっている	14			●		●					障害物を取りのぞく	2
チャイルドロックがセットされている	—	●									チャイルドロックを解除する	15
故障ではありません	—						●				(点火音です)	—
故障ではありません	—							●			(器具内部の膨張・収縮の音です)	9
故障ではありません	—								●		しばらく換気しながら使用する(油などが焼けるためです)	—
故障ではありません	—									●	(内部を冷やすためです)	11

このほかに異常があるときや、おわかりにならないときは、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスサービスショップ、もしくは大阪ガス支社へご連絡ください。

ご注意

●不完全な処置は事故のもとになりますので、絶対にお客さまご自身で修理なさらないでください。

点検・お手入れ

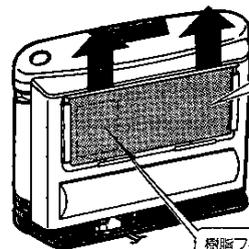
■日常の点検

●ガスファンヒーターを安全に長くご使用いただくために日常の点検、お手入れを必ずおこなってください。

ご注意

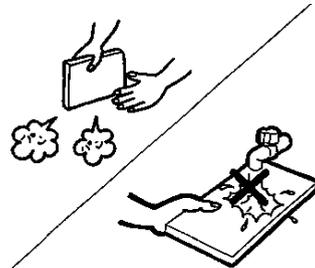
●日常の点検・お手入れの際にはガス栓を閉じ、器具がじゅうぶん冷えてからおこなってください。
●エアフィルタ以外の部分は、絶対に分解しないでください。

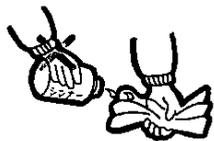
■お手入れ

●エアフィルタのお手入れ

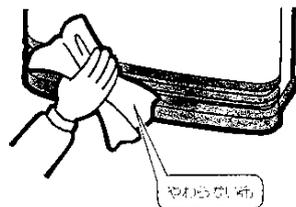
- ●1カ月に1回程度は、掃除をしてください。
- ●フィルタサインが点滅したときは、必ず掃除をしてください。
- ●エアフィルタは、取り外すことができます。掃除をするときは、取り外して電気掃除機、はたきなどで詰っているほこりを、取り除いてください。
- ●油などで特に汚れがひどいときは、洗剤で手早く洗い、水気をよくはらってからじゅうぶんに乾燥させてください。

●エアフィルタがほこり詰りをしたり、温風吹出し口に障害物があったりしたときは、器具内が異常に過熱します。フィルタサイン点滅後も運転を続けますと、器具が自動的に運転を停止することがあります。
●掃除が終わりましたら、確実に取り付けてください。

●樹脂フィルタのお手入れ

- ●エアフィルタの中に、樹脂フィルタが入っています。
- ●エアフィルタのお手入れをされたときは、樹脂フィルタを忘れずにセットしてください。
- ●樹脂フィルタのお手入れは、かるくはたく程度とし、水洗いなどは絶対にしないでください。
- ●油汚れ、ほこり詰りなどひどいときは、交換が必要です。お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスサービスショップ、もしくは大阪ガス支社に、樹脂フィルタの取替(有料)をお申し付けください。

●器体のお手入れ

汚れたらそのつどお手入れしてください。
●やわらかい布をぬるま湯でぬらしてよくしぼってから拭いてください。
特に汚れのひどいときは、やわらかい布などで拭き取ってください。

ご注意 ●ベンジン、シンナーなど揮発性のものは、絶対にご使用にならないでください。塗装の色があせたり、樹脂の部品が変形したりします。

●温風吹出し口のお手入れ

1カ月に1回程度は、温風吹出し口のほこりを、電気掃除機などで掃除してください。
●温風吹出し口のルーバを強く押えたり、衝撃を加えたりしますとルーバが折れたり曲がったりして、温風の方向が変わり、床(カーペットなど)が変色することがありますので注意してください。
●温風吹出し口に白い粉や、汚れが付着することがありますが、異常ではありません。
そのようなときは、やわらかい布で拭き取ってください。

ご注意 ●温風吹出し口のお手入れは、ルーバがじゅうぶんに冷え、温風が止まったのを確かめてからおこなってください。
●ベンジン、シンナーなど揮発性のものは、絶対にご使用にならないでください。

寸法図・仕様

寸法図

（単位mm）

仕様

項目 ＼ 種別		43-550型
		都市ガス 13A
ガス消費量		2400 kcal/h
暖房のめやす		木造6畳まで　コンクリート9畳まで
外形寸法(mm)(高さ×幅×奥行)		400×500×140 (ベース175)
重量(kg)		7.9
電気消費量(W)		37
接続	ガス	タイマー専用ガスコード
接続	電気	AC100V、50Hz／60Hz (電源コード長さ1.8m)
燃焼方法		ブンゼン燃焼式
給排気方式		開放式
放熱方式		強制対流式
点火方式		連続放電ダイレクト着火方式
安全装置		○立消え安全装置　○転倒時安全装置　○過電流防止装置（電流ヒューズ） ○不完全燃焼防止装置（サーモカップル方式） ○過熱防止装置（温度ヒューズ、温度スイッチ） ○停電安全装置　○逆火安全装置（温度スイッチ）
型式名		RC-289E-1

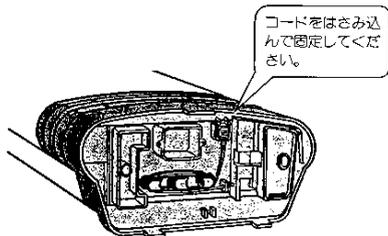
保管とアフターサービス

■保管（長期間使用しない場合）

●ガス栓を閉じ、電源プラグをコンセントから抜いてください。
●器具の点検・お手入れをしてから保管してください。

●各部の汚れを取り除き、ほこりなどの異物が入らないようにビニールをかけてください。
●特にガス接続口には、ほこりやごみが入ってガス通路をつまらせないように、注意してください。
●湿気やほこりの少ないところに保管してください。
●お求めになったときの箱に入れておかれると便利です。そのとき、電源コードをコードフックに巻いて収納されると便利です。

●コードフックの使い方

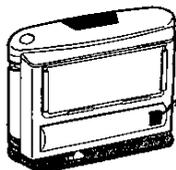
●電源コードを、コードフックに巻き右の図のようにコードをはさみ込んで固定してください。

■アフターサービスのお申し込み

●サービスのお申し込み

●18ページの「故障かな?と思ったら」の項を見てもう一度ご確認ください。確認のうえ、それでも不具合がある場合、あるいはご不明な場合はご自分で修理なさらないでお買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスサービスショップ、もしくは大阪ガス支社にご連絡ください。
なお、ご連絡いただくときは、次のことをお知らせください。

(1) 品　名……ファンヒーター
(2) 品　番……本体背面に貼付してあります。

（例）

(N)43-550
大阪ガス株式会社 09
3年間保証 取付年月 19 年 月 日

(3) 現　象……(できるだけ詳しく)
(4) お名前、ご住所、電話番号、道順……(できるだけ詳しく)

●転居されるとき

●ガスには都市ガス13種類およびLPガスの区分があります。
ガスの種類が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類を確認のうえ、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスサービスショップ、もしくは大阪ガス支社にご相談ください。
この場合、調整・改造に要する費用は保証期間内でも有料となります。

●保証・補修について
この器具には、保証書がついています。

●**保証期間中は…**
保証書に記載のように、器具の故障について修理いたします。詳しくは、保証書をご覧ください。
保証書を紛失されますと、無料期間中であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。
●**保証期間経過後の故障修理について**
お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

●点検整備のおすすめ（有料）

●長期間、安全快適にご使用いただくために定期的に(3シーズンに1回程度)「点検整備」を受けられることをおすすめします。
●「点検整備」は、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスサービスショップ、もしくは、大阪ガス支社にご用命ください。(有料)
●「点検整備」の内容は、下記の通りです。
① 機能部品の点検、確認
② 清掃整備